

目標達成計画

作成日: 平成 25年 4月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	ホームの理念や目標の達成度合いについては管理者としての経験が不十分で調査員の方に分かりやすく上手く伝えられなかった。	どんなホームにしたいかについてはパーソンセンタードケアをベースにしながらジェントルティーチングによるケアを実践して行きたい。	それぞれの職員が理念を共有し、理解し一つのケアに努めて行く。	12ヶ月
2	35	災害対策については現在年6回避難訓練を実施している。3回は地震・津波に対する避難訓練、3回は火災に対する避難訓練。	今後も回数は現状通りとし、避難訓練の精度を向上させどんな状況の中でも適切に全職員が対応できるようにする。	地域の人々にも呼びかけて地域の支援体制を整え、いざという時に地域からの支援が受けられるように連携を強める。	12ヶ月
3	29	地域資源との協働 寒い間はなかなか外出等も十分出来なかったのも、季節を選びながら職員同士連携を強め外出や散歩などを積極的に行う必要がある。	近所のレクセセンター等を積極的に利用し車いすを使用している利用者の方も含めて体重測定をしていただいたり、歌が好きな利用者の方にはカラオケボックス等に出かけ外出支援を行う。	レクセセンターや文化センター等の社会資源をうまく活用しながら散歩や社会参加を積極的に進めて行く。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。